



ぜんいん つく そつぎょうしき 全員で作る卒業式



そつぎょうしき れんしゅう
卒業式の練習が始まりました。

なんにち まえ じゅんぴ れい しか た しょうしょ う と かた うた きりつ ちゃくせき なん ど かえ し ご
何日も前から準備し、礼の仕方、証書の受け取り方、歌、起立や着席。何度もくり返します。私語
はできません。「どうして、ここまで丁寧ていねいに練習するのだろう」と思った人おももいるかもしれません。

卒業式は、区切りくぎをつけて、新しい一歩あたらしい いっぽを踏み出すための儀式ぎしきです。

けっこんしき そうしき せいじんしき
結婚式やお葬式、成人式も儀式ぎしきです。

これまでも振り返り、気持ちを整ととのえ、次へ進む、人生の節目つぎすすを大切にじんせい ふしめ たいせつにする時間じかんです。

卒業式で区切りをつけるのは、「ここで生活した自分」「中学生だった自分」です。

すごした時間は一人ひとり違います。それでも、この場所での日々を胸むねに、新しい一歩あたらしい いっぽを踏み出ふす。その決意けついを形かたちにするのが卒業式です。

儀式は、いつもとは少し違う空気くうきの中おこなで行だれわれます。それは、誰か一人がつくるのではありません。
姿勢しせい、礼れい、歌声うたごえ、静けさしず。その一つひとつを、参加する全員さんかで積み重ねぜんいん つつ かさていきます。

卒業式には「祝い」と「別れ」の両方りょうほうの意味いみがあります。

これまでをやりきったことへの祝福しゅくふく。

お世話せわになった人たちとの区切りくぎ。



しゅやく そつぎょうせいひとり
主役は卒業生一人ひとり。できることは、「いまの自分じぶんにふさわしい姿すがた」で立つことです。

まな し すがた
学びを締めくくるにふさわしい姿すがた。

ささ つた
支えてくれた人への思いが伝わる姿すがた。

その姿が、これまでの成長せいちょうを何よりも伝つたえます。



ざいこうせい こころ こ じゅんぴ せんせい おな おも ささ
在校生は、心を込めて準備じゅんぴをしています。先生たちも同じ思いで支ささえています。

くぎ あら いっぽ
区切りをつけて、新たな一歩へ。

ちから あ こころ のこ そつぎょうしき
みんなで力を合わせて、心に残る卒業式をつくりましょう。

さいご よ
最後まで読んでくれてありがとう。数学科 吉高でした。